

1. 事業説明シート

事業名	急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業 (国補)]	事業箇所	都留市上谷	地区名	楽山-2 (ラクヤマノニ)	事業主体	山梨県																																							
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																										
<p>①課題・背景</p> <p>楽山地区は山梨県東部の都留市楽山に位置する急傾斜地であり、平成23年8月11日には土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。当該斜面は平均斜面高11m、平均勾配40度の急傾斜地であり、保全対象は人家63戸 (内要配慮者施設 (都留市児童福祉施設)、市道129mがあり、当該斜面が崩壊した場合には、人命に影響のある災害が発生する恐れがあるため、事業の実施が急務である。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○崖崩れ被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害実績：無 ・保全人家戸数：63戸 (災害時要配慮者施設換算後) >5戸以上※ ・重要公共施設の有無：無 (保全対象=人家63戸、市道L=129m、その他道路L=210m) <p>※評価基準値</p> <p>□副次目標 —</p> <p>□副次効果 —</p>				<p style="text-align: right;">妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>270 百万円</td> <td>工期</td> <td>R7~R14</td> <td>基準年</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>225 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">6096 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>224 百万円</td> <td>一般資産被害</td> <td colspan="2">1,640 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>1 百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">934 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人的被害</td> <td colspan="2">306 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">3,216 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B/C</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">27.1</td> </tr> </table> <p>※その他は応急対策 (家計)、人的被害 (精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている</p>				総事業費	270 百万円	工期	R7~R14	基準年	R6	経済効率性	費用	225 百万円	便益	6096 百万円		建設費	224 百万円	一般資産被害	1,640 百万円		維持管理費	1 百万円	公共土木施設等被害	934 百万円				人的被害	306 百万円					その他※	3,216 百万円			B/C			27.1	
総事業費	270 百万円	工期	R7~R14	基準年	R6																																									
経済効率性	費用	225 百万円	便益	6096 百万円																																										
	建設費	224 百万円	一般資産被害	1,640 百万円																																										
	維持管理費	1 百万円	公共土木施設等被害	934 百万円																																										
			人的被害	306 百万円																																										
			その他※	3,216 百万円																																										
	B/C			27.1																																										
(2) 整備内容				④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/>																																										
<p>①整備内容 吹付砕工 A=3,430m² 崩壊土砂防止柵 H=5.0m L=117m</p> <p>②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約270百万円 (国費:121.5百万円(4.5/10)、県費:121.5百万円(4.5/10)、その他:27百万円(1.0/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>用地測量・調査、用地取得・補償</td> <td>20 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9~12年度</td> <td>崩壊土砂防止柵</td> <td>160 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和13~14年度</td> <td>吹付砕工</td> <td>70 百万円</td> </tr> </table>				令和7年度	測量、地質調査、詳細設計	20 百万円	令和8年度	用地測量・調査、用地取得・補償	20 百万円	令和9~12年度	崩壊土砂防止柵	160 百万円	令和13~14年度	吹付砕工	70 百万円	<p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>環境負荷の少ない工法を採用する。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>地元要望に基づいており、都留市から受益者負担金の同意は得られている。</p>																														
令和7年度	測量、地質調査、詳細設計	20 百万円																																												
令和8年度	用地測量・調査、用地取得・補償	20 百万円																																												
令和9~12年度	崩壊土砂防止柵	160 百万円																																												
令和13~14年度	吹付砕工	70 百万円																																												
<p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>◎既整備内容・期間・事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未整備 				<p>総合評価 [貢献度ランク: b]</p>																																										
				<p>④事業位置図等</p> 																																										

2. 添付資料シート

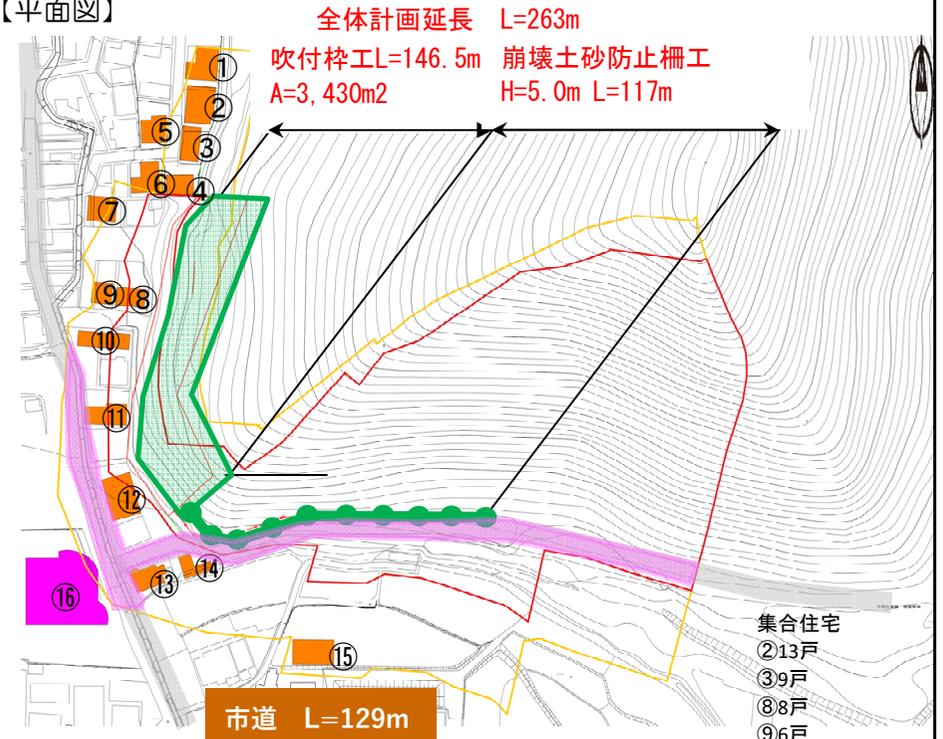
【斜面鳥観図】



計画範囲	■
土砂災害警戒区域	■
土砂災害特別警戒区域	■
保全対象	■
道路	■

集合住宅
② 13戸
③ 9戸
⑧ 8戸
⑨ 6戸
⑩ 11戸
⑭ 6戸
⑯ 都留児童相談所

【平面図】

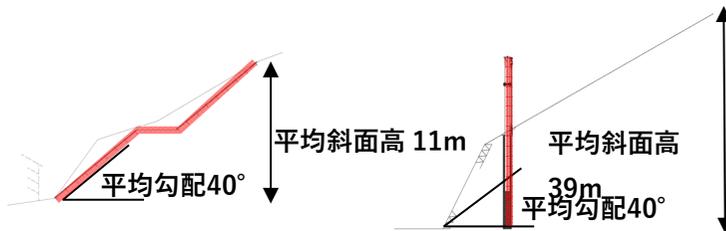


集合住宅
② 13戸
③ 9戸
⑧ 8戸
⑨ 6戸
⑩ 11戸
⑭ 6戸
⑯ 都留児童相談所

【標準横断面図】

吹付枠工

崩壊土砂防止柵工



①保全対象



③保全対象

要配慮者施設
 (都留市児童福祉施設)



②斜面状況(全景)

